

愛媛バド通信

広報委員会編集・発行
 横田 典夫
 濱中 彰
 須川 卓二
 松浦 雅人
 尾田 征司
 上岡 大介
 梯 信一郎

平成18年度定期総会

平成19年3月21日(水・祝)
 午後3:30~
 えひめ共済会館にて
 平成18年度愛媛県
 バドミントン協会定期総会が
 開催されました。
 主な内容は下記の通りです。

平成17年度決算報告

平成18年度中間決算報告

平成19年度予算

平成18年度事業報告

平成19年度事業予定

平成18年度表彰者について

国民体育大会監督決定

全日本レディース大会について

平成19・20年度役員決定

平成18年度登録人数

社会人 577人
 大学生 83人
 高校生 960人
 中学生 337人
 小学生 297人
 合計 2254人

平成19・20年度役員

名誉会長 俊成 薫

顧問 関谷 勝嗣
 中村 時広
 濱中 誠
 石丸 良男
 横井 虎夫
 中江 重樹

会長 瀧山 一甫

副会長 新名 静夫
 野本 勝

理事長 濱中 勉

副理事長 逸見 寛二
 松野木 聡
 名智 満

常務理事 武智 英治
 横田 典夫
 岡田 竹美
 樽島 博幸
 小橋 幸雄
 徳永 督
 浮橋 隆二
 埴生 隆志
 濱中 彰

理事 須山 好恵
 坂本 利夫
 石井 健一
 一田 伸治
 岡野 佳奈
 島村 光博
 増田 正明

徳永 友良
 門屋 尚紀
 秋山 啓太
 三谷 健二郎
 横井 和広
 村上 孝蔵
 黒光 律子
 久保 善嗣
 西原 隆
 藤田 厚人
 高橋 徹
 上田 真知子
 奥田 真司
 矢野 秀和
 二宮 安道
 須川 卓二
 藤田 重行
 松浦 雅人
 尾田 征司
 上岡 大介
 梯 信一郎

監事 石橋 清治
 藤村 隆輝

今年度より大学生の役員採用
 を実施、幅広い活動をめざす。
 アンダーラインの方は新人
 青字の方は大学生

愛媛国体準備委員会構成

総務委員会 1名
 競技審判委員会 1名
 指導・強化委員会 1名
 広報委員会 1名
 四国中央市協会 1名
 新居浜市協会 1名
 西条市協会 1名
 今治市協会 1名
 宇和島市協会 1名
 (南予協会)

第62回
国民体育大会愛媛県予選

平成19年7月8日(日)
松山市総合コミュニティセンター体育館

国体愛媛県代表選手選考の為
予選を実施しました。
代表選手は次の通りです。

成年男子

監督 松野木 聡(応用地質)
選手 佐藤 寛倫(イチミヤ)
高岡 聖(ファロス)
高須賀 大輔(関西大)

成年女子

監督 武智 英治(四国ガス)
選手 関谷 真由(早稲田大)
井上 春奈(専修大)
安藤 真里絵(専修大)

少年男子

監督 徳永 督(新田教諭)
選手 村上 真次郎(新田)
真鍋 聡志(新居浜東)
山崎 祐介(新田)

少年女子

監督 出井 康隆(新田教諭)
選手 久枝 ゆい(新田)
野口 幸代(新田)
樫栄 祥子(新田)

本選への四国ブロック枠は

成年男子 1県
成年女子 四国全県
少年男子 2県
少年女子 1県



試合の様子

今回の試合は、クーラーを運転しながらの競技を実施しました。トップクラス選手なら必須のシャトルコントロールを駆使して熱戦を繰りひろげました。



今回ベスト4まで勝ち進んだ田坂厚司選手
残念ながら連続代表入り記録はストップしましたが、14年連続代表選手入りというすばらしい記録を樹立しました。



県協会常務理事と国体監督での代表者選考会議の様子

国体四国予選は8月19日(日)新居浜市民体育館で行われ、本選出場を決めたのは下記の通りです。

成年男子 香川県
成年女子 四国全県
少年男子1 香川
少年男子2 高知
少年女子 愛媛県

第58回
インターハイin佐賀
2007年青春 佐賀総体

平成19年7月28日~
8月2日まで
佐賀県武雄市にて
平成19年度
「全国高等学校体育大会
バドミントン競技大会」

愛媛県代表高校



男子：新田高等学校
監督 徳永 督
主将 村上 真次郎
選手 山崎、渡部、坂本
大西(哲)、高橋
大西(航)、金森



女子：新田高等学校
監督 出井 康隆
主将 久枝 ゆい
選手 野口、豊田、川井
石村、樫栄、森賀
二神

(愛媛県勢おもな結果)

男子団体 ベスト32
女子団体 ベスト8
個人戦 男子単 村上(新田)
ベスト16

平成18年度県協会表彰

総会にて平成18年度愛媛県バドミントン協会表彰者が決議され、表彰式は、四国総合県予選を中心に、各選手の該当試合の開会式で行われました。

優秀指導者賞

池田 節幸

丹原高校、西条農業高校での指導

優秀選手賞

横井 虎男

H18全日本シニア男子70歳複優勝

小橋 和子

H18全日本シニア女子60歳単準優勝

大中 康貴

H18全日本シニア男子55歳男子単優勝

田坂 厚司

H18全日本シニア男子30歳複準優勝

安永 圭一

H18全日本シニア男子30歳複準優勝

高橋 徹

H18全国市役所大会男子単準優勝

秋山 啓太

第45回全国教職員大会3位ほか

安藤 朋恵

四国総合女子シングルス優勝

安藤 真里絵

H18年度高校総体女子シングルス5位

松本 健吾(西条JBC)

四国小学生6年・3位、5年・2位

駄場 千春(大生院JBC)

四国小学生4年~6年・優勝

大西 翔太(J.S.松山)

ABC・全国小学生大会5位

優秀団体賞

大生院JBC

第22回若葉カップ5位



表彰式の様子

表彰式での挨拶(抜粋)

小橋 和子(談)

協会の皆様、選手の皆様、本日は栄誉ある賞をいただきありがとうございました。皆様も故障なくバドミントンに励めますようお祈り申し上げます。

大中 康貴(談)

名誉な賞をいただきました本当にありがとうございました。バドミントンは基本を第一に高度なテクニックを求めずにやってまいりました。基本のイメージトレーニングを毎日忘れずに 皆さんも全国大会を目指してがんばってください。

田坂 厚司(談)

このような賞をいただき非常に光栄と思っております。パートナーの安永君のおかげで結果を出すことができました。四国総合は、高橋君と良い結果を残せるよう全力を尽くしたいと思います。シニア大会準優勝という結果に甘んじることなく、今年は日本一になりたいと思っております。現在ジュニアの指導に携わっていますが、教える以上に教えることが大きくとてもとても感謝しています。

高橋 徹(談)

賞をいただいて大変うれしく思っております。市役所に入って5年目になるのですが、いままでの戦績は、3位、3位、2位、2位ときているので今年は優勝できるのではないかと考えております。今日の四国総合県予選では全力でプレーしたいと思います。

秋山 啓太(談)

本日は賞をいただきまして、ありがとうございました。賞をいただけたのも西条農業の選手やOBの方々のおかげで、併せて、逸見先生はじめ教職員連盟の方々に全国教職員大会への参加のチャンスをいただいたお陰だと思っております。

大西 翔太(J.S.松山)(談)
岡田コーチやチームのみんなのおかげで全国大会でいい結果を残せました。今年はもう少し上を狙っています。



表彰者の方々

詳細は
愛媛県バドミントン協会
ホームページを参照ください
<http://www.dokidoki.ne.jp/home2/himebado/>

四国総合県予選

平成19年7月15日(日)
愛媛県総合運動公園体育館
砥部町総合公園体育館
2会場を使用して
第11回

「四国総合バドミントン選手権
大会愛媛県予選」
が開催されました。

台風4号通過の翌日、気温もさほど上がらず良いコンディションの中、熱戦が繰り広げられました。

今年の四国大会は高知県にて9月8日(土)9日(日)に開催されます。愛媛県選手の健闘に期待します。

おもな結果

一般男子ダブルス優勝

竹本 圭吾(RSハマナカ)
上岡 大介(愛媛大学)

30歳以上男子ダブルス優勝

岡本 良一(アムロン)
宮内 則定(濱崎組)

40歳以上男子ダブルス優勝

高橋 史明(松山南高教員)
秋山 啓太(西条農業高教員)

50歳以上男子ダブルス優勝

山極 正夫(菊本同好会)
大中 康貴(菊本同好会)

60歳以上男子ダブルス優勝

竹内 清(菊本同好会)
白石 英雄(菊本同好会)

一般女子ダブルス優勝

真鍋 絵理(泉川中教員)
佐伯 綾子(西条農業高OB)

30歳以上女子ダブルス優勝

谷口 和美(チームレオ)
横井 真紀子(GOGO's)

40歳以上女子ダブルス優勝

菅野 早苗(松山市民クラブ)
日野 千秋(双葉)

50歳以上女子ダブルス優勝

白石 久代(双葉)
本田 恵子(双葉)

一般男子シングルス優勝

佐藤 寛倫(イチミヤ)

30歳以上男子シングルス優勝

日下 拓郎(今治クラブ)

40歳以上男子シングルス優勝

伊藤 貢(クラレ同好会)

50歳以上男子シングルス優勝

大中 康貴(菊本同好会)

60歳以上男子シングルス優勝

白石 英雄(菊本同好会)

一般女子シングルス優勝

久枝 ゆい(新田高)

30歳以上女子シングルス優勝

日下 光子(今治クラブ)

40歳以上女子シングルス優勝

菅野 早苗(松山市民クラブ)

注目ポイント!

30歳以上シングルの部では、日下さん夫婦がアベック優勝という快挙を成し遂げられました。

一般男子シングルスでは佐藤君が1週間前の国体県予選に引き続き、連続優勝。

一般男子ダブルスではパートナー結成初出場にて**初優勝**を成し遂げた、ラケットショップハマナカ勤務の竹本君と愛媛大学の上岡君。第5シードから勝ち上がり、準決勝では、第1シードの強豪、尾田・佐藤組に勝利し決勝では、愛媛の最強ペア・田坂・高橋組をファイナルで競り勝ち見事、優勝しました。

竹本・上岡組 インタビュー



Q: ダブルスを組んだ理由は?
上岡選手
お互い今年のパートナーと出場することができず、愛媛大学OBである竹本先輩と「組みますか?」ということでお出しました。

Q: 練習は?
上岡選手
愛媛大学の練習に竹本先輩に参加してもらって練習しました。

Q: 今回の好成績の理由は?
上岡選手
準決勝で、尾田さん佐藤さんに勝った時点でうれしくて自分達の波がきたと思いました。決勝でもその勢いでそのまま押し切り、予想もなかったうれしい結果を出すことができました。
竹本選手
とにかく、上岡がすごかった同じ選手とは思えないくらい本番で化けましたね。ありがとうございました。



第25回全日本レディース バドミントン選手権大会

期日：平成19年7月19日～21日
会場：愛媛県武道館
松山市コミセン



開会式の様子

今年度のビックイベント
全日本レディースバドミントン選手権大会が、愛媛県武道館を主会場に熱戦が3日間繰り広げられました。

都道府県の部 優勝は大阪府大応援団に見守られながらの優勝でした。愛媛県勢結果は、

愛媛県A ベスト8

愛媛県B ベスト16

内容は非常によく、特に準々決勝での

山本 藤田組(愛媛)対

天沼 坂田組(埼玉)の

試合は、ファイナルゲームでの大逆転で勝利！チームメイト及び応援の方は、涙を流してよろこんでいました。この大会に向けて強化を重ねてきた関係者の努力が実った最高の瞬間だったと思います。



開会式での選手宣誓

クラブ対抗の部

優勝は W I H P (宮城県)

愛媛県勢の結果は、

松山レディース 3位

西条バード ベスト16



クラブ対抗の部3位

松山レディース

私がみていて驚いたのは、ダブルスの戦術においてレディース特有のシフトが数多くあることです。勉強になりました。また、特筆すべきことは大会運営が非常にしっかりしており、選手の方が試合に集中できる最高の環境だったと思います。準備、運営、審判に携わったすべての方に感謝だと思いました。特にレディス連盟の役員の方々の努力はすごいものがあったと思われます。本当にお疲れ様でした。広報委員の濱中彰が、たくさんの写真を撮影して詳細もホームページに掲載してます。是非ご覧ください。(取材 広報委員 横田)

詳細は

愛媛県バドミントン協会
ホームページを参照ください
<http://www.dokidoki.ne.jp/home2/himebado/>

クラブ紹介

広報委員会では、みなさんのクラブ情報を募集しております。また取材希望にも応じます。大会時に広報委員の横田までお問い合わせください。よろしくお願いたします。

今後の県協会主催 主な試合

10月13日(土)

県総合運動公園体育館にて
県中学生大会

11月18日(日)

県総合運動公園体育館にて
第19回 小学生大会(学年別)

12月8日(土)

県総合運動公園体育館にて
第24回 高校1年生大会

12月9日(日)

県総合運動公園体育館にて
第35回 団体総合選手権大会

平成20年

1月12日(土)

県総合運動公園体育館にて
第8回全国中学生県予選

2月10日(日)一般

2月11日(月)高校

2月16日(土)中学

2月17日(日)小学

県総合運動公園体育館にて
第47回 県選手権大会

3月9日(日)

県総合運動公園体育館にて
チャンピオンシップ2007
(第24回 選抜選手権大会)